

心は妖怪

森山 徹

テーマは、

宇宙にひろがる人類文明の未来

大事な点は、

宇宙に**ひろがる**人類文明の未来

紹介するのは、

「私たちがひろがる」

原動力としての

「心」

Q「心ってなに？」

A「・・・」

Q「あなたに心はある？」

A「もちろん、ある」

心とは

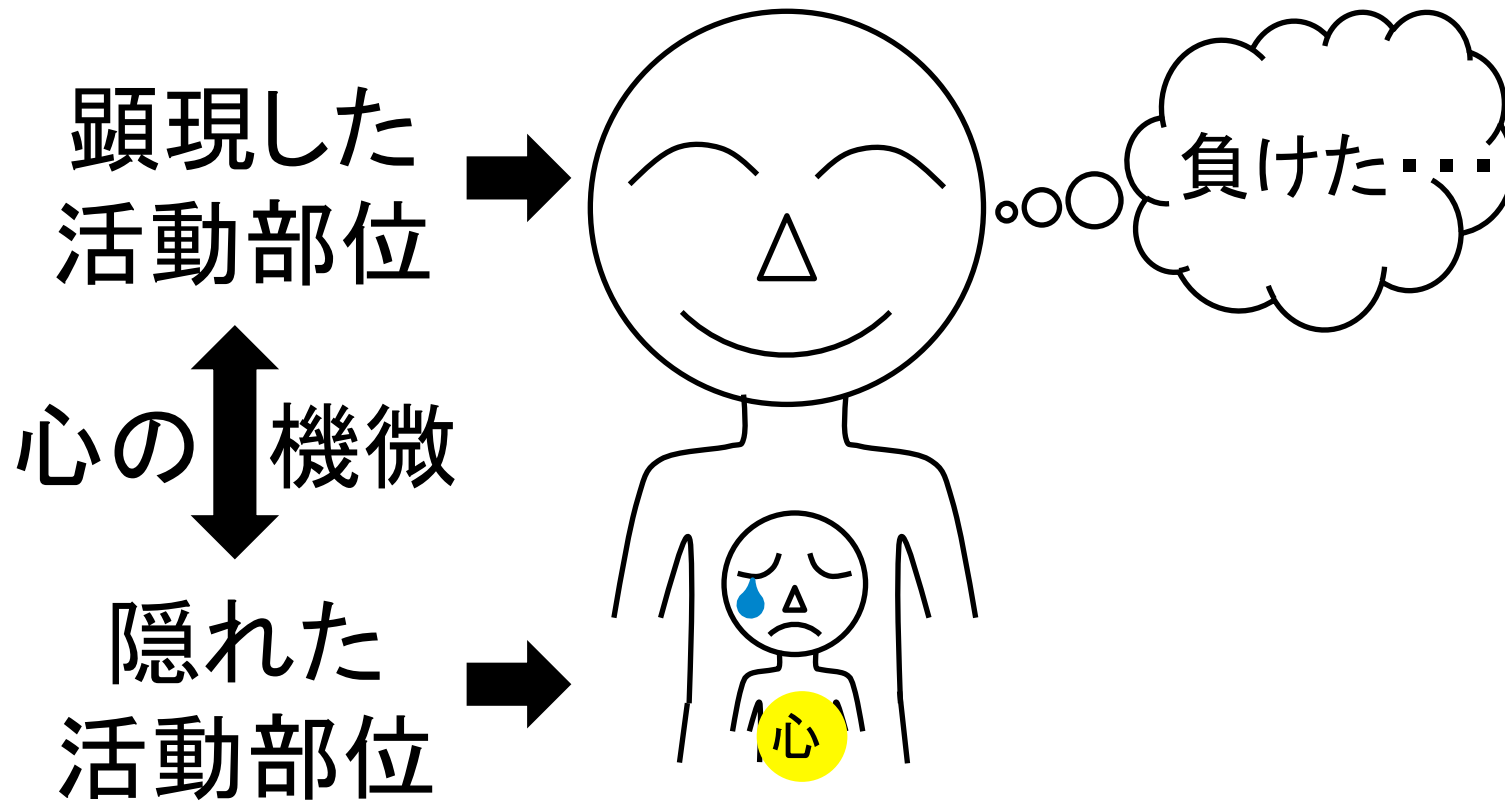
「何とはわからないが、確かにあるもの」

心とは、

「隠れた活動部位」

例)

「顔で笑って心で泣く」



心＝隠れた活動部位の存在を
いかに確かめるか？

「未知の状況」では、既存の行動を改良
する程度では適応できない。

「切り札」として、隠れた活動部位が起
動し、「予想外の行動」が発現する

心の現前

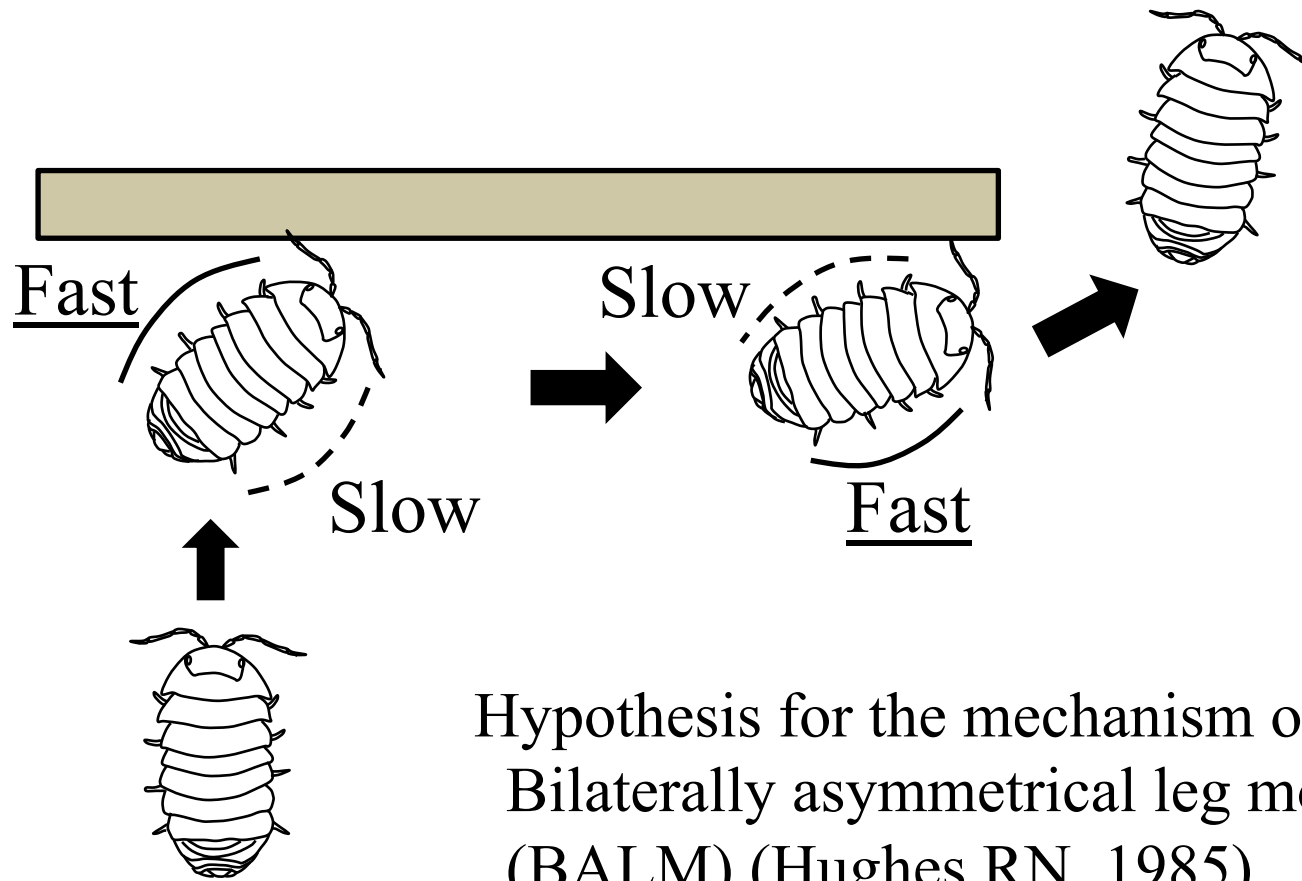
「未知の状況」における

「予想外の行動」
として

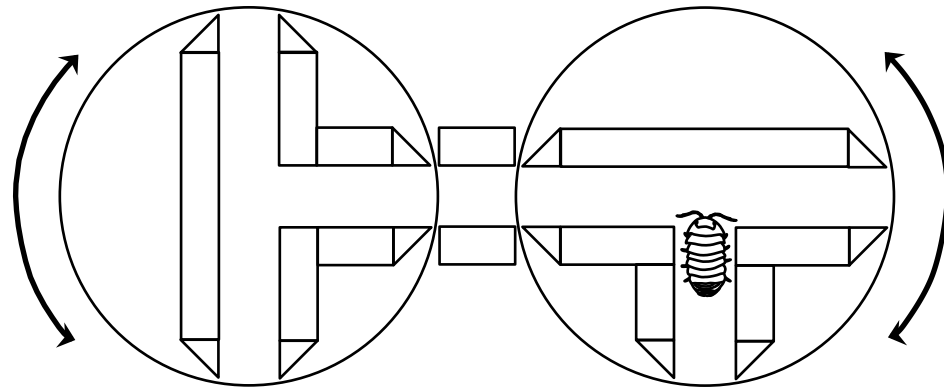


ひろがった！

ダンゴムシはどうか



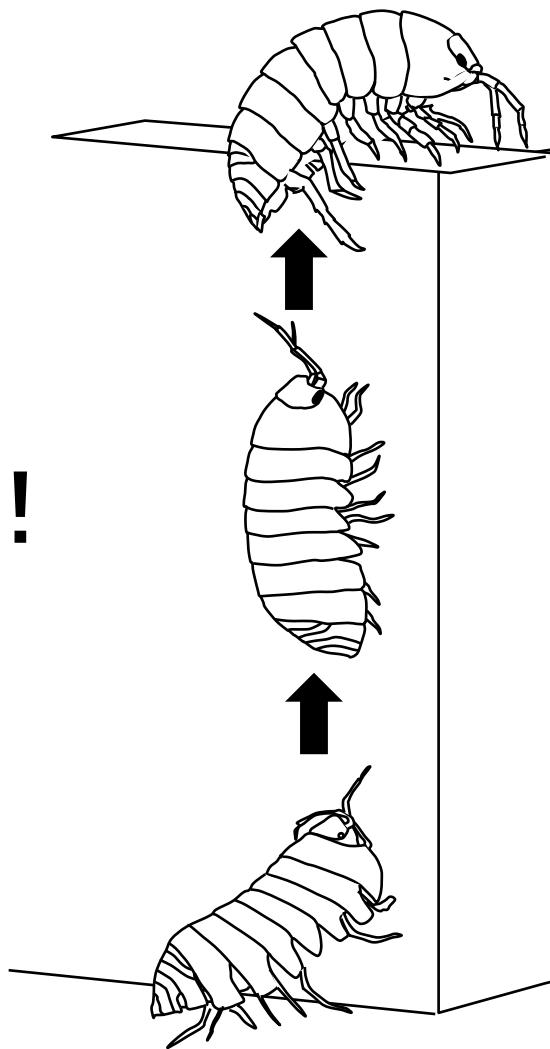
Hypothesis for the mechanism of TA:
Bilaterally asymmetrical leg movement
(BALM) (Hughes RN, 1985)



未知の状況

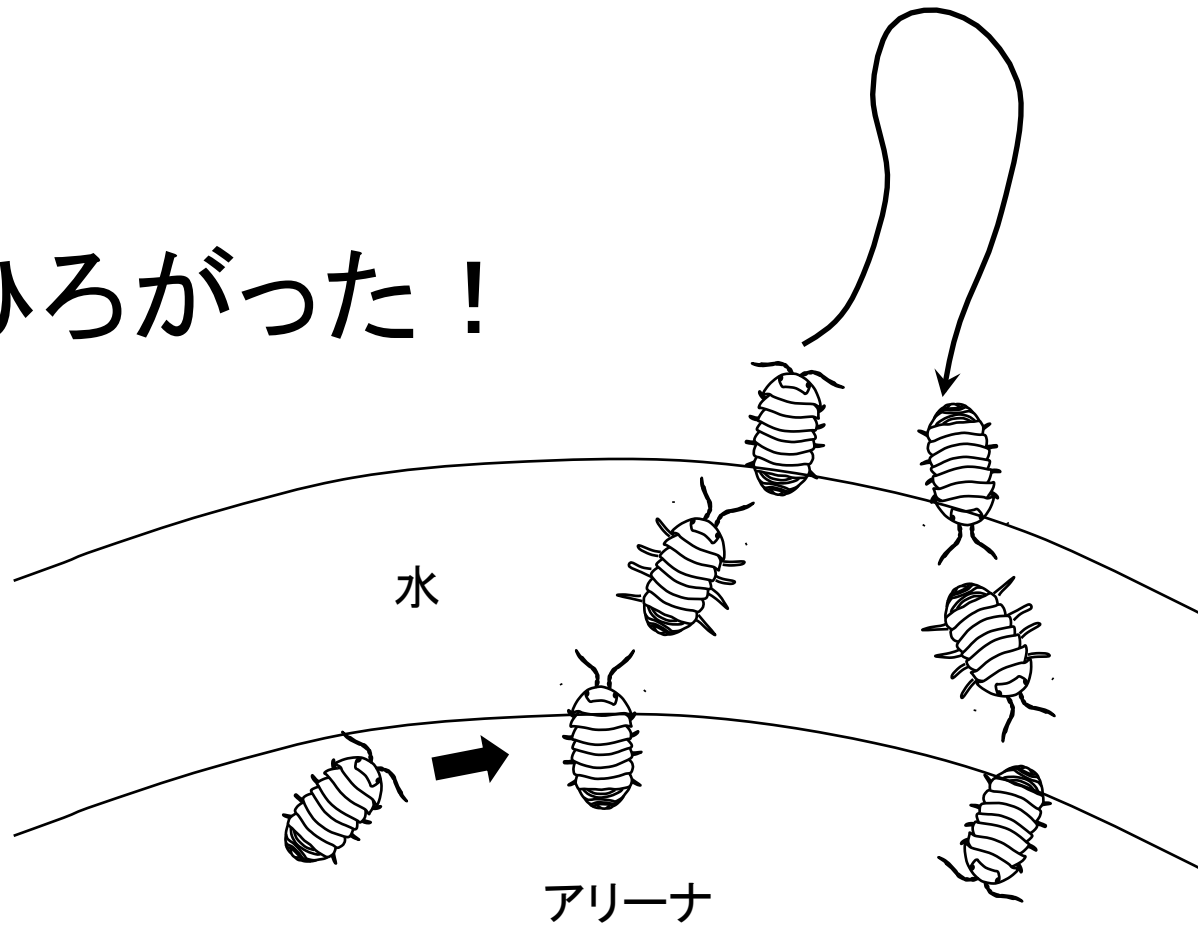
Video 1

ひろがった！



Video 2

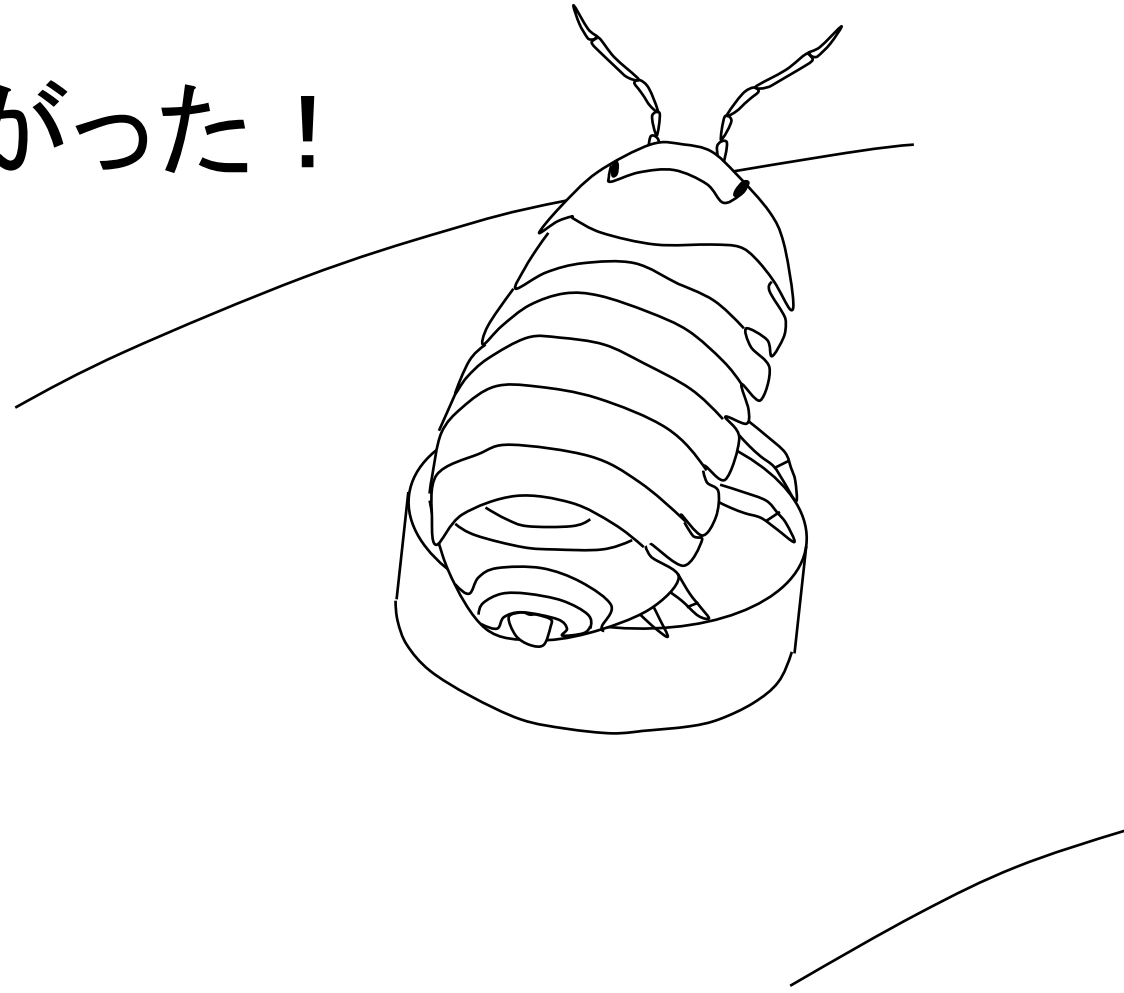
ひろがった！



Video 3

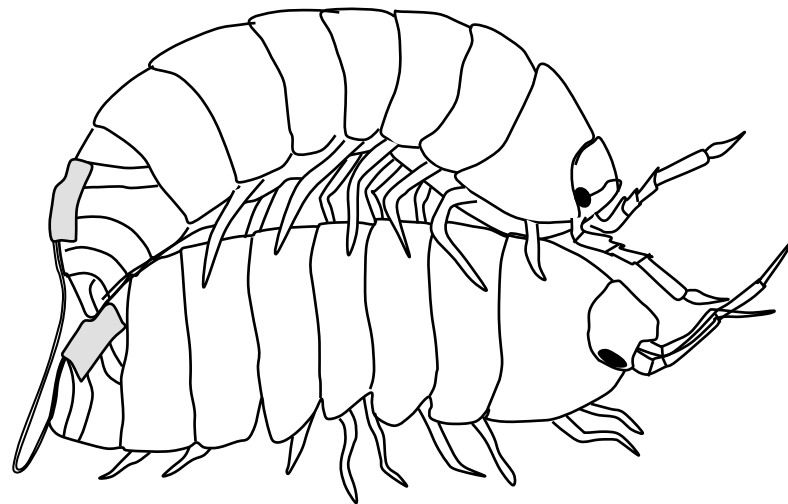
Video 4

ひろがった！

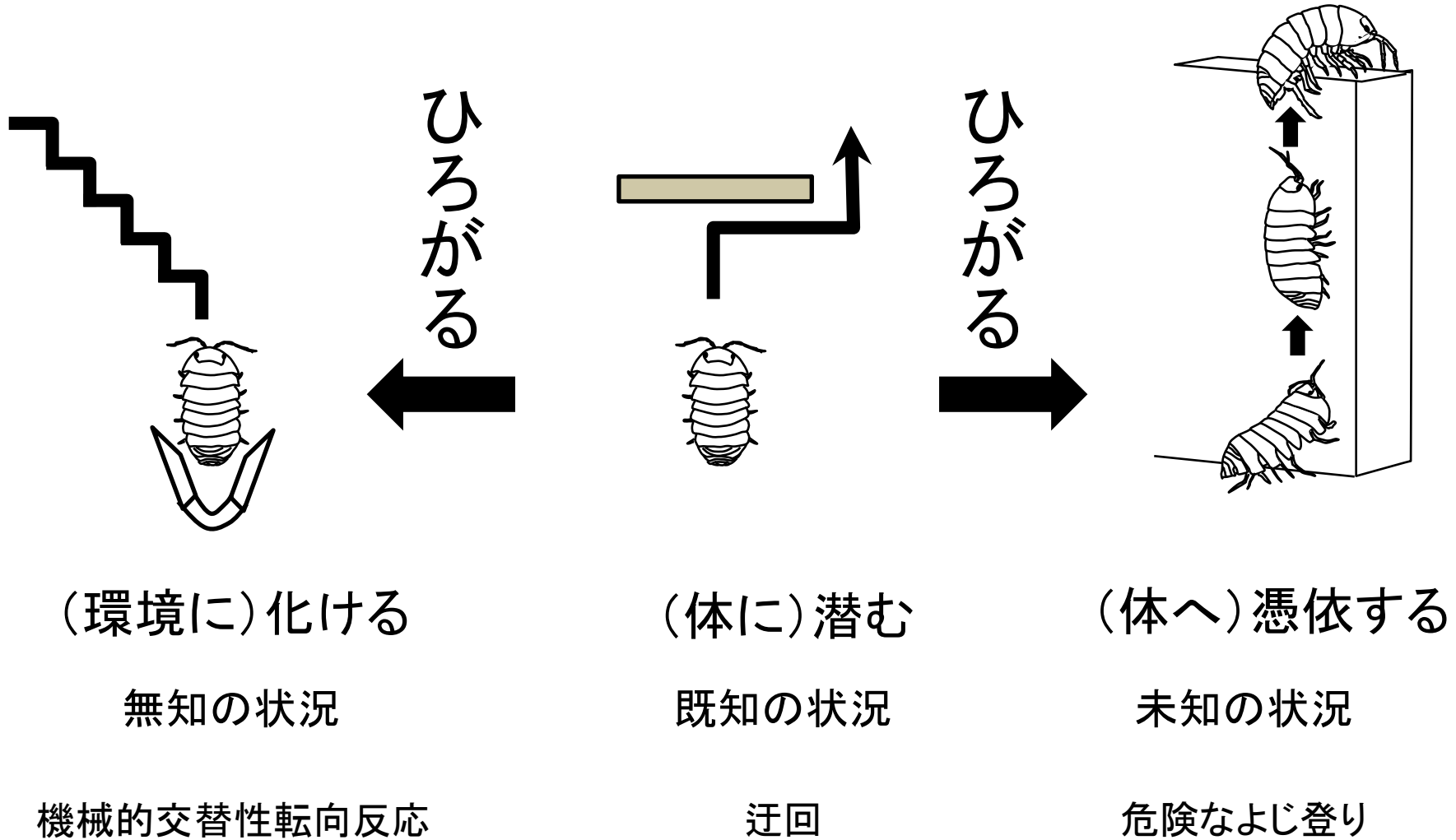


Video 5

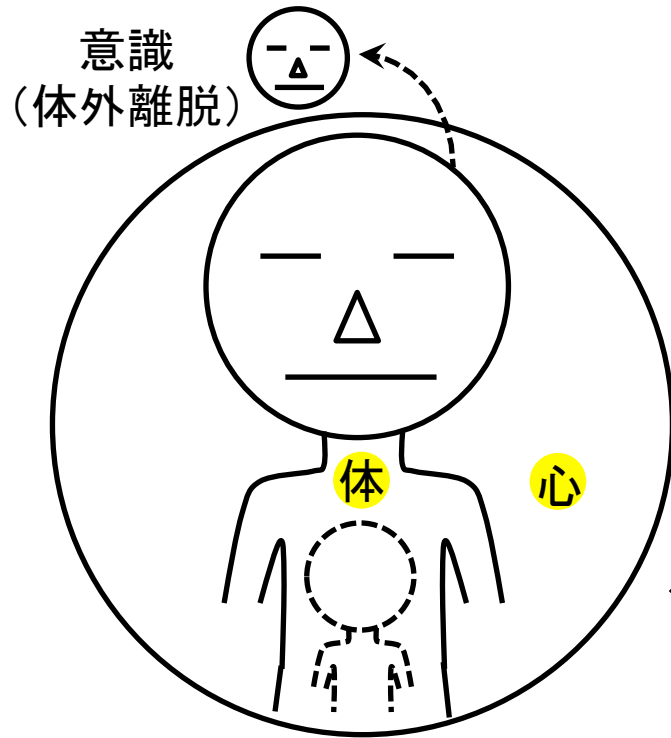
ひろがった！



ダンゴムシのひろがり



心は妖怪：化ける、潜む、憑依する

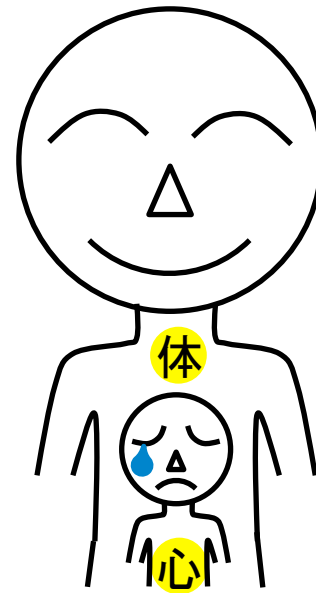


(環境に)化ける

無知の状況

閑かさや 岩にしみ入
蝉の声

ひろがる
←



(体に)潜む

既知の状況

顔で笑って心で泣く

ひろがる
→



(体へ)憑依する

未知の状況

人前での大泣き

私たちは状況に応じて柔軟に
「ひろがる」ことができる。

生物学的には「可塑性」をもつ。
特に「表現型可塑性」

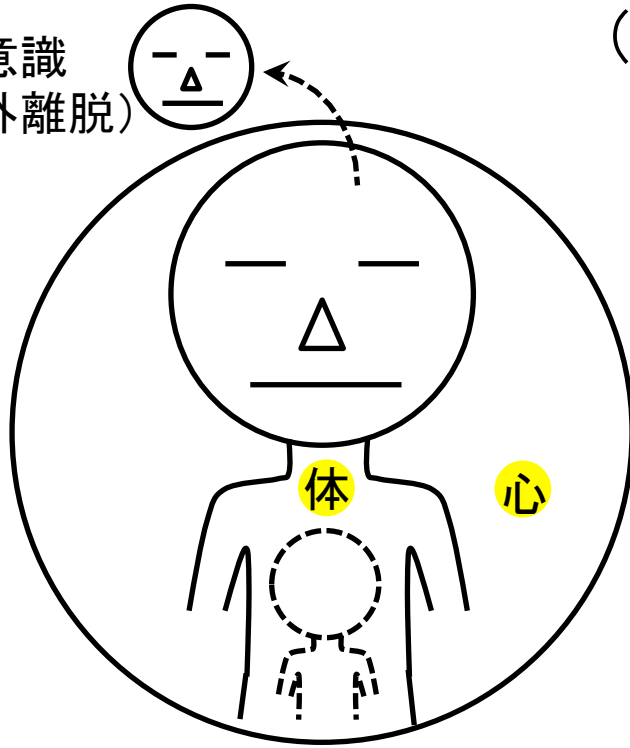
「ひろがる」原動力は
心という妖怪

私たちは、妖怪を秘めて生きている

予備資料

心は動物：隠れる、紛れる、現れる (解離との関連)

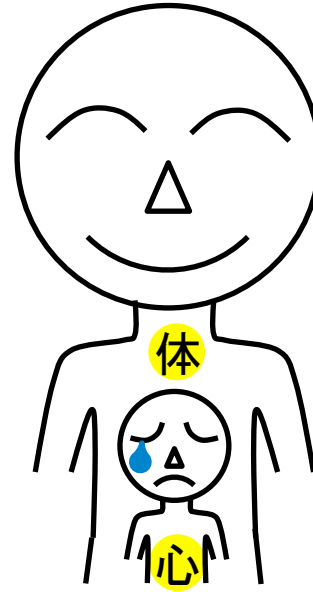
意識
(体外離脱)



体外離脱

無知の状況

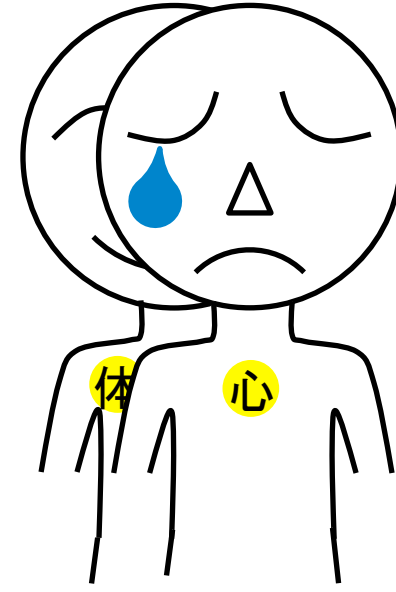
閑かさや 岩にしみ入
蟬の声



健全

既知の状況

顔で笑って心で泣く

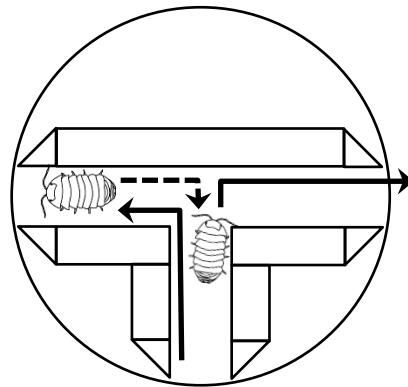


人格交代

未知の状況

人前での大泣き

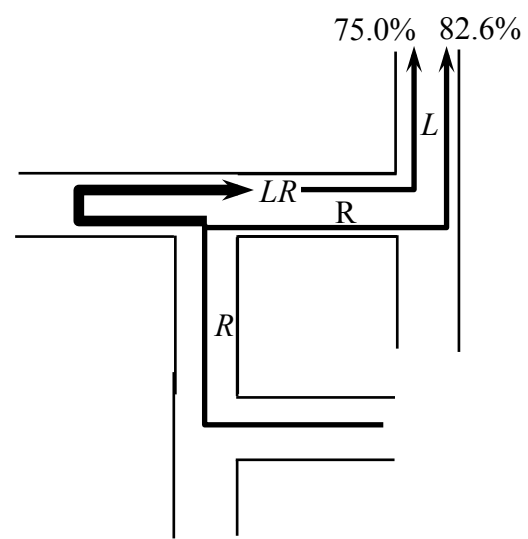
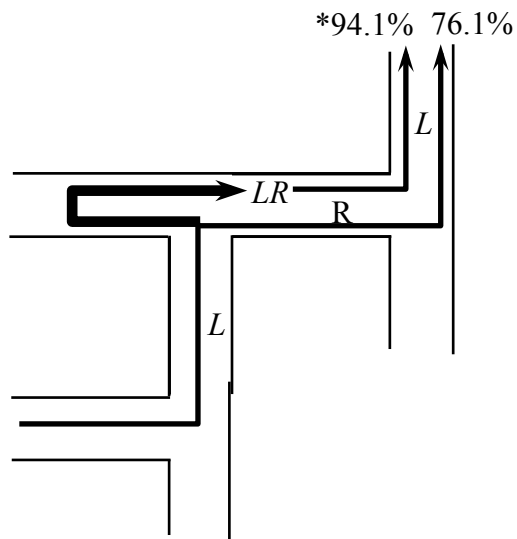
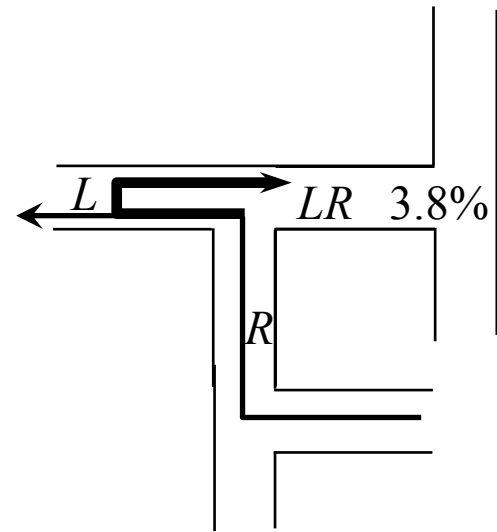
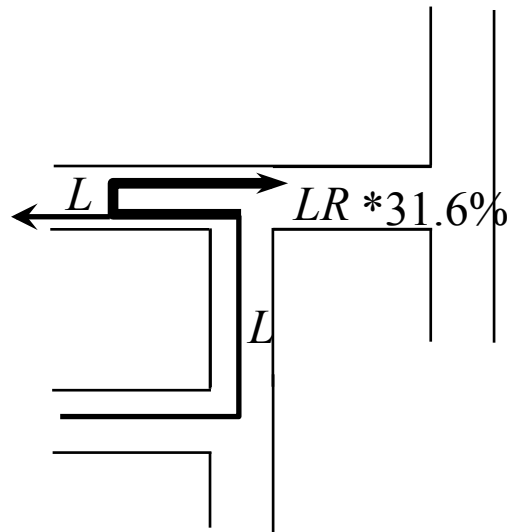
ダンゴムシの心の機微

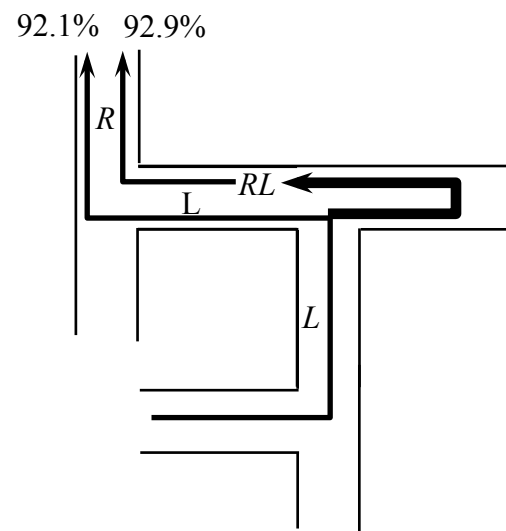
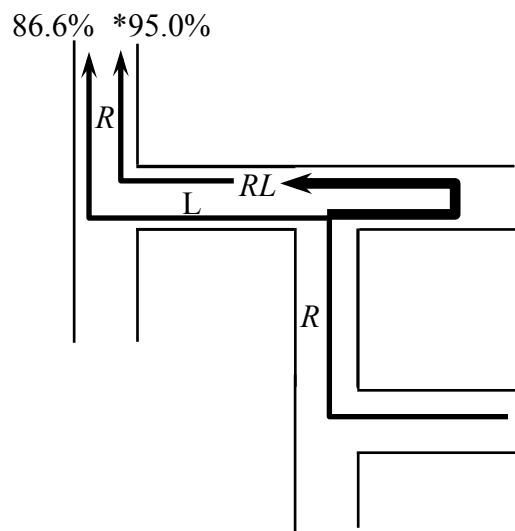
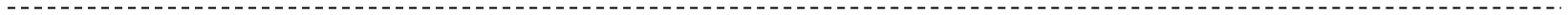
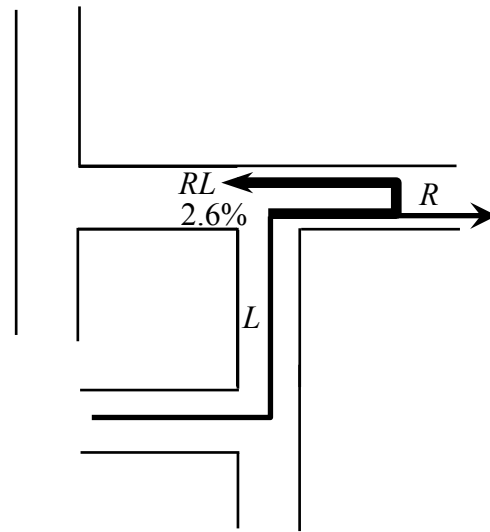
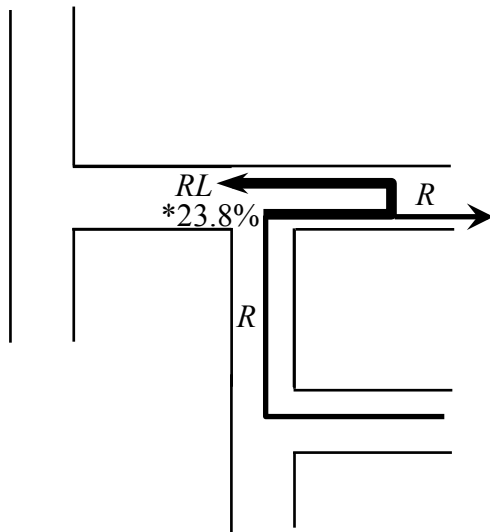


Scheme of direction change (DC)

Solid line: Forward moving

Dashed line: Backtrack





オオグソクムシの心



オオグソクムシ

Bathynomus doederleini

北西太平洋

水深 150 – 800m

最頻 250 – 550m

分解者(scavenger)

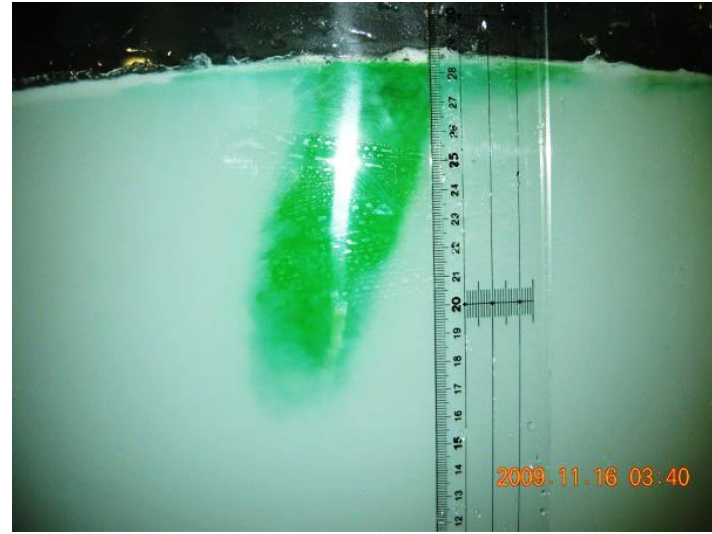
等脚目

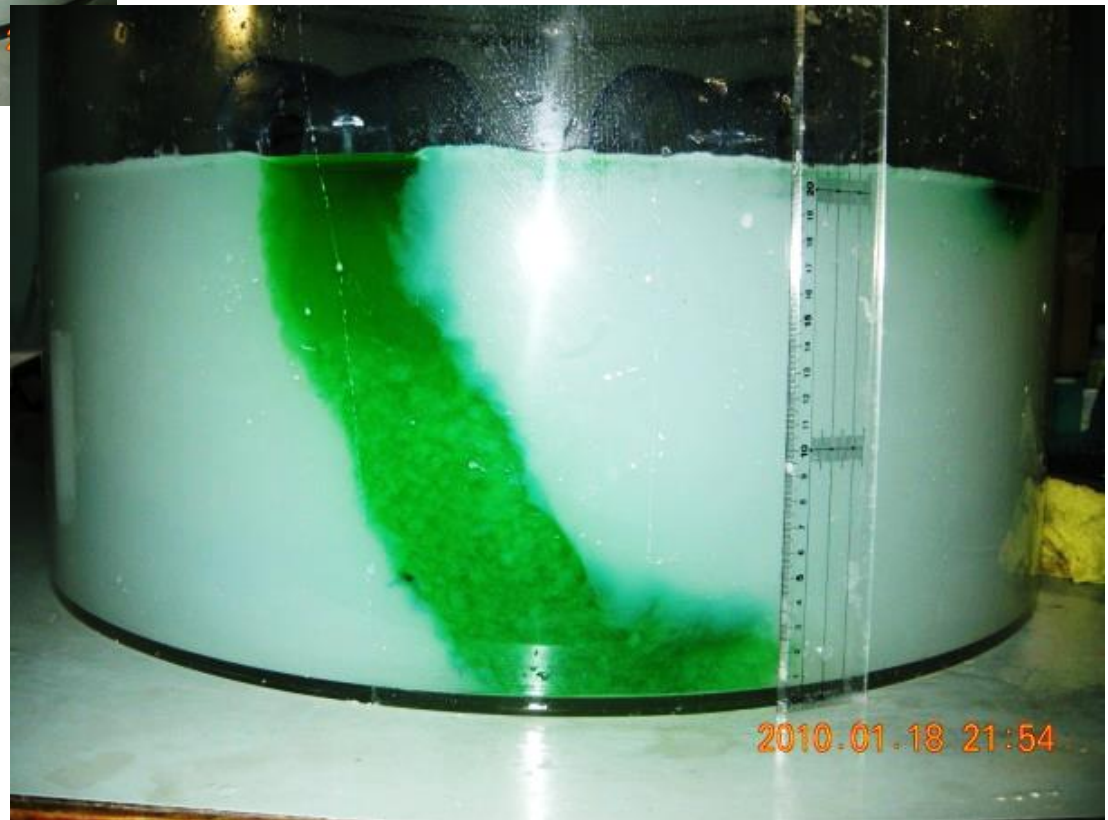
有扇亜目

スナホリムシ科

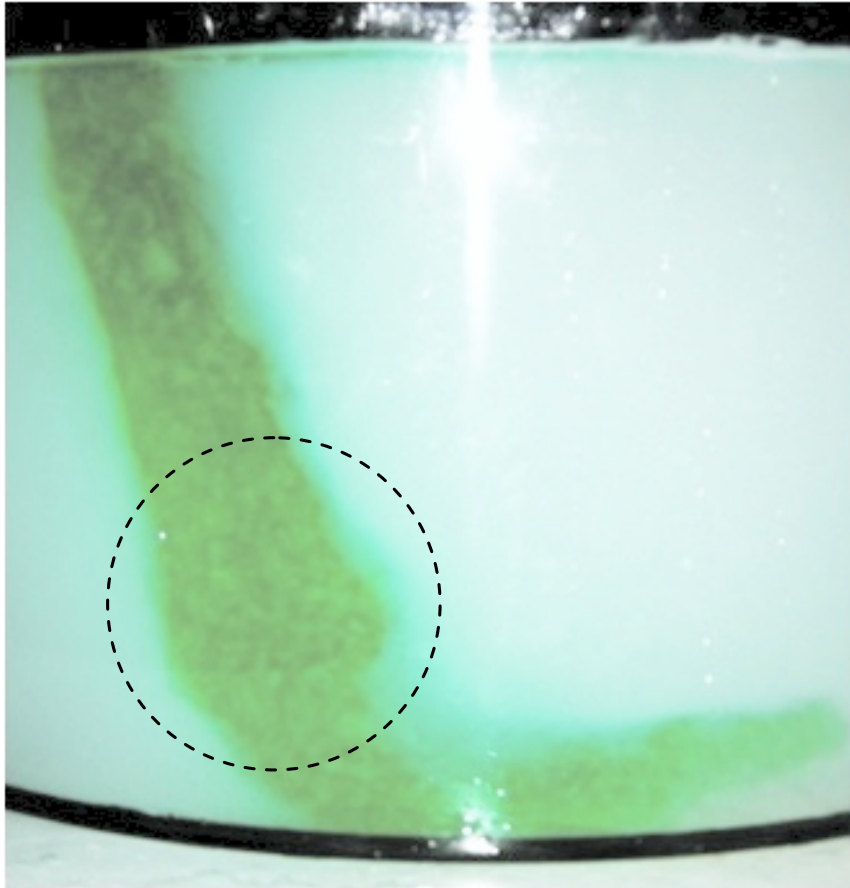
ワラジムシ亜目

オカダンゴムシ科

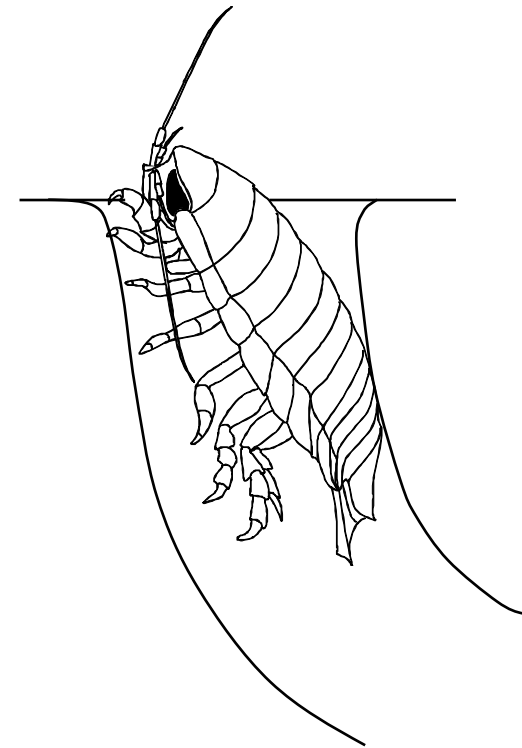








転回用の膨大部



Sit and wait 戦略